

研究課題名：原発性アルドステロン症患者における肝脂肪化および肝線維化に関する研究

1. 研究の対象

2013年4月1日～2021年3月31日に佐賀大学医学部附属病院 肝臓・糖尿病・内分泌内科で原発性アルドステロン症に対する診療を受けた方

2. 研究目的・方法・期間

目的：

原発性アルドステロン症は、副腎からアルドステロンというホルモンが過剰に分泌されることにより高血圧をきたす病気ですが、メタボリックシンドロームを合併している例も多くみられます。一方、非アルコール性脂肪性肝疾患 (nonalcoholic fatty liver disease: NAFLD) は、肝炎ウイルスや飲酒が関与せずに脂肪肝をきたす病態であり、メタボリックシンドロームでは NAFLD の合併頻度が高いことがわかっています。NAFLD の中には、肝硬変、肝細胞癌へと病態が進展する非アルコール性脂肪肝炎 (non-alcoholic steatohepatitis: NASH) が含まれます。原発性アルドステロン症の患者さんの中にも NASH を合併している方が存在する可能性があります。本研究の目的は、原発性アルドステロン症における肝臓の脂肪化や線維化（硬くなっている程度）の実態を評価することです。

方法：

原発性アルドステロン症の患者さんの過去の血液検査や画像検査の結果を用いて、その時点での肝臓の脂肪化や線維化を予測します。

期間：臨床研究倫理審査結果通知交付日～2021年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、過去の血液検査・尿検査・CT・副腎静脈サンプリングの結果

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 研究責任者：教授 安西 慶三

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1

佐賀大学医学部附属病院 肝臓・糖尿病・内分泌内科

電話番号：0952-34-2362 担当：安西 慶三

研究代表者：

佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授 安西 慶三

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2021年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。